

大切な自然

パートII

甲賀市内の大切な自然が存在する地域について紹介します

●第8回●

甲賀町
唐戸川の渓谷

鈴鹿や信楽など市内の山地には、美しい渓谷があります。南鈴鹿の高畑山付近を源とする甲賀町の唐戸川は、枝分かれした深い渓谷で、スギ・ヒノキ植林が目立つものの、多くの生き物に出会える場所です。

初夏の渓谷には、生き物の鳴き声が響きます。野鳥では、「ツキヒホーシ（月日星）、ホイホイホイ」の声で有名なサンコウチョウ（三光鳥）が毎年、南の国から渡って来ます。青い鳥のオオルリやクロツグミなど美声の主も多く、火の鳥に例えられるアカショウビンの記録もあります。

また、林道脇の水たまりには、モリアオガエルの低い声が響き、梅雨の頃には、水面上に張り出た枝先に、白い泡につつまれた卵塊が見られるでしょう。水たまりに落下した幼いオタマジャクシを狙う、アカハライモリやヤマカガシも潜みます。

渓流には、カワムツやタカハヤの魚影があり、岸には美しいカワトンボも舞います。



■サンコウチョウ



■モリアオガエルのペア
(福井芳郎氏・撮影)

6月の
休園日

2日(月)、9日(月)、16日(月)
23日(月)、30日(月)

みなくち子どもの森自然館

☎ 63-6712 FAX 63-0466

甲賀市文化協会連合会文芸欄

今回は水口町文化協会からお寄せいただきました。

- ・食しくみたすきびしさのありこの鳥も追われてついでむおもと年ねん青あおの赤あかき実 藤井美佐子
- ・雛ひなの菓子かしねだりし孫まごも早はやや成人見上おとなみあがりぐそびらに幼日おとなの頭かぶつ 澤山寿美子
- ・ようやくに日差し明るむ庭隅にわすみの土つちを押し上あぐチューリップの芽 大平美智子
- ・季きに添そいて庭にわに競あう百花ひゃくかの彩いろメールにおさめ吾娘あなごに送おくれり 榎谷 清子
- ・久々くくの雨あめにうたれる紫陽花あじさいは息いきふきかえし彩いろあざやかに 西谷 幸代
- ・ローカルの電車は二人の客乗せて連つなる車横目見て行く 辻 洋子
- ・商あきないは今日けふを限りと云いおきて速はや去いかりゆく豆腐売りの音ね 初田 邦代
- ・一才いさいの孫まごの短みき足あしのごと冬越ふゆこし大根だいこんまるまる太ふる 吉村 玉代
- ・医療介護の制度変りて高齢者病めば身みにしむ世よの中なかとなり 出口千代子
- ・麦あわの穂ほの色いろづき初はつめし区画過くわあぎ早苗田さなえだ広々ひろひろこは蒲生野がもうの 山田すみ子
- ・若葉光わかばひかりまぶしきひと日夫ひつまとゆく都みやこおどりに癒なごされてさぬ 恵谷志ゆう
- ・枯かれ草くさの中に芽生めえしふきの莖こ摘とみてうれしく今宵けふの膳ぜんに 東 みき
- ・波なみしずか七里しちりが浜なみの夕光ゆふひかりにボートに遊ぶ人影見ゆる 中島 たき
- ・娘むすめより第二だいに名神ドライブにと誘よわれて出る時のうれしく 治武 美代
- ・大切に母ははの着きていた大島おほしまをコートに仕立しだてなつかしみ着る 山田美代子

次回(8月1日号)は、信楽町文化協会の予定です。